

## 2008年（平成20年） 山のトイレを考える会 事業報告

仲俣善雄（山のトイレを考える会）

### 1. 第9回山のトイレを考えるフォーラム開催（2008年3月8日）

第9回山のトイレフォーラムが札幌市エルプラザで開催され、56名の参加者を迎えて行われました。テーマは「登山者が山のトイレ管理にどう関わるか」でした。

講演者は下記の2名でした。

- ・加藤峰夫氏（横浜国立大学教授）  
「自然公園制度のこれから一新・尾瀬国立公園を例として」
- ・高橋 健氏（日高山脈ファンクラブ事務局長）  
「幌尻岳のトイレ問題とその対策」

加藤峰夫氏は、2007年に日光国立公園から分離独立した尾瀬国立公園の経緯と尾瀬が抱える諸問題と課題、自然保護で一番進んでいると言われる尾瀬の維持管理に携わる人々の活動について紹介。そして日本の自然公園法の不備を補完する諸制度を活用することにより、保護と利用が世界的なレベルまで上げることができるとの提言がありました。

高橋健氏は、幌尻山荘に導入した水力発電式バイオトイレが予算の関係で1基となり、容量が不足して仮設トイレを設置していること。また、毎年仮設トイレの排泄物担ぎ下ろしを行い、来年以降も実施すること。そして今後の展望についてお話しされました。

講演の後、美瑛富士避難小屋トイレ案が当会から提案され、技術的な内容と維持管理方法について議論、問題点の共有を図りました。

### 2. 山と溪谷社「山岳環境賞」受賞（2008年6月30日）

当会が、山と溪谷社の2007年度山岳環境賞（A賞）を受賞しました。賞金額は20万円です。美瑛富士避難小屋への登山者計測用の赤外線カウンターの購入費用と新版の山のトイレマナーガイド制作費に当てたいと考えています。

月刊誌「山と溪谷」2008年11月号にその内容が掲載されています。

### 3. 幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに参加（2008年7月19日・9月15日）

日高山脈ファンクラブ（樋口和生会長）主催の幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに当会の会員も参加しました。幌尻山荘では、バイオトイレが1基、貯留式の仮設トイレ2基を設置しています。排泄物の担ぎ下ろしは、2005年から毎年実施しています。今年は7月と9月の2回実施。仮設トイレの排泄物約780kgを担ぎ下ろしました。増水した額平川の排泄物を担いでの渡渉は神経を使いましたが、事故もなく無事終了することができました。

#### 4. 大雪山避難小屋に清掃用具配備（2008年8月19日）

大雪山国立公園にある避難小屋トイレ3箇所（ヒサゴ沼、忠別岳、上ホロ）について、三人の登山者のご協力を得て清掃用具を配備しました。

各2個ずつトイレがありますので、全部で箒、チリトリが6組です。（白雲小屋には管理人さんが夏期常駐していますので、配備しませんでした）。

登山者がトイレを利用した時に、紙が散らかっていた場合、清掃用具があると助かります。少しでもトイレが綺麗で、気持ち良く利用できる様、登山者の皆様のご協力をお願いします。

※「セブーンイレブンみどりの基金」からの助成金で清掃用具を配備することができました。

#### 5. 山トイレTシャツの作成配布（2008年8月20日）

当会では、啓発を目的に「セブーンイレブンみどりの基金」から助成金をいただき、Tシャツを作成しました。菅原靖彦氏のデザイン、Tシャツの色も好評です。速乾性ですので、山に登る時に着て行ってもよいです。また、山のトイレデーとかフォーラムなどのイベントで着るなど有効活用したいと思います。

Tシャツ希望者から賛助金のご支援もいただきました。ご協力ありがとうございました。

#### 6. 2008全道一斉山のトイレデー実施（2008年9月7日）

2008トイレデーは、あいにく天候が悪く雨の中での活動となり、活動日を延期したチームもあります。北海道の約25箇所の登山口でマナー袋と山のトイレマナーガイドの配布、ティッシュやゴミを拾う清掃登山を一斉に行いました。

参加者は約100名、マナー袋は約1200枚、マナーガイドは約700部を配布することができました。昨年のトイレデーに引き続き、今回も当会の活動目的の一つである「トイレ紙は持ち帰りましょう」を主活動とし、新しく作成したTシャツを着て登山者に呼びかけました。

#### 7. 北海道大学の船水教授との勉強会（2008年10月7日）

北海道大学の船水尚行教授を講師に迎え、山のトイレの勉強会を実施しました。参加者は当会の運営委員10名、日高山脈ファンクラブ2名、環境省2名、森林管理署1名、上川支庁1名の全部で17名でした。第9回フォーラムで提案した美瑛富士避難小屋に似合うトイレについて話し合いました。尿尿分離、尿土壌処理の課題、糞便は水分が8割であることから、トイレの換気をよくして乾燥させるのが有効であることなど、質疑応答も活発で本当に有意義な勉強会でした。

#### 8. 北海道登山研究集会で基調報告（2008年11月9日）

道央地区登山主催の第37回北海道登山研究集会在札幌エルプラザで開催され、第4分科会で仲俣が「北海道の山トイレの現状と課題」と題して基調報告をしました。

(以上)

## 2008山のトイレデー活動報告

2008トイレデーは9月7日に実施しました。あいにく天候が悪く雨の中での活動となり、活動日を延期したチームもあります。

(注)報告のあったもののみ掲載しています。記録漏れがあると思います。ご容赦ください。

山域	山名	実施場所	実施日	参加者	参加人数	マナー袋*配布数	マナーガイド配布数
道央	空沼岳	万計山荘	9/6~9/7	小笠原・黒澤・泉・伊藤	4	35	35
"	空沼岳	万計山荘	10/5	札幌ファミリー山の会	4	43	43
"	手稲山	平和の滝コース	9/14	仲俣・宮野・樋口	3	100	100
"	砥石山	中ノ沢登山口	9/6	ヒロポン	1	16	16
"	室蘭岳	南尾根コース	9/7	ロシエの田中さんほか	12	21	21
"	室蘭岳	白鳥ヒュッテ前	9/11	なかよしさん	1	80	80
"	樽前山	ヒュッテコース	9/7	横須賀・宇佐美	2	40	40
"	羊蹄山	京極コース	9/6	オコタンベさん	3	22	22
道南	狩場山	南東面沢コース	9/6	岩村・加藤・岩岡	3	17	17
"	黒松内	フットパス国際フォーラム	8/24	ナッキーさんほか3名	4	50	50
大雪	トムラウシ山	短縮路コース	9/6	紋次郎さん	1	14	14
"	旭岳	旭岳温泉コース 中岳温泉環縦走	9/14	すばる山遊会坪田さんほか	5	30	30
"	銀泉台	赤岳登山口	9/5	風の便り工房の佐藤文彦さんが窓口で手配	1	150	0
"	緑岳	緑岳登山事務所	9/5	風の便り工房の佐藤文彦さんが窓口で手配	1	100	0
"	高原温泉	ヒグマ情報センター	9/5	風の便り工房の佐藤文彦さん	1	100	0
"	黒岳	七合目登山事務所	9/5	風の便り工房の佐藤文彦さんが窓口で手配	1	50	0
"	白雲岳	白雲岳避難小屋	9/5	風の便り工房の佐藤文彦さんが窓口で手配	1	100	0
東大雪	石狩岳	山びこ山友会	9/5	石狩岳のほかオプタテ、札内岳、カムエクで活動、合計数を掲載	29	30	30
十勝	富良野岳	十勝岳温泉	8/31	鈴木貞信ご夫妻	2	42	42
"	美瑛富士	白金温泉登山口	9/7	愛甲さんほか1名	2	10	10
"	美瑛町	美瑛町内	9/7	藤原さん	1	50	50
日高	日高幌尻山	額平川コース	9/13~9/14	中央労山	4	19	19
道東	仁頃山	登山口	9/7	作田	1	20	20
"	羅臼岳ほか	羅臼岳1回・斜里岳3回 ・夕張岳1回	9/14~9/25	増子さん(クーラカンリ)	1	80	80
"	北稜岳	斗満川コース	10/5	増子さん(クーラカンリ)	1	20	20
道北	利尻山	鴛泊コース 杓形コース	9/6	梅田、岡田、小関、貝塚、鹿川、賀勢、黒川、小林、佐藤(雅)*、佐藤(里)、嶋崎、飛島、中辻、西島、浜本、疋田、間中、横山	18	0	0
	25箇所			合計	107	1239	739



2008山のトイレデー活動(活動概要・感想など)

山域	山名	実施場所	活動概要	感想等
道央	空沼岳	万計山荘	登山口から登山道及び万計山荘前にて幟を立てて実施。	
〃	空沼岳	万計山荘	天気に恵まれ 早朝から登山客が多く 用意したエチケット袋43冊は10:30頃になくなってしまい その後小屋に有ったパンフレットを配りました。	
〃	手稲山	平和の滝コース	登山口に旗を立て、3人ともトイレTシャツを着て登山者にマナー袋等を配布し、トイレマナーを呼びかけた。みなさん好意的だった。ゴミは無く、新しい使用後ティッシュ1つ回収。	札幌市民の山である手稲山の山頂付近にトイレが欲しい(特に女性)との要望があった。ロープウェイが運行している時はトイレが使えるが、年間で運行している日数は少ないようだ。
〃	砥石山	中ノ沢登山口	蒸し暑かったですがお天気は何とか持ってくれて16名に配布できましたが、皆さん、協力的でした。聞いたことはあっても初めて話を聞いて、パンフレットを貰ったと殆どの方々と話していました	活動に参加できて良かったです
〃	室蘭岳	南尾根コース	小屋前に幟(なかよしさんの所有物)を立てる。登山口及び小屋の前にて配布、説明。(山頂には人は皆無)登山口にごみあり。(キャンプバーの関係だと思う)小屋周辺に少しだけごみあり。(山道、山頂は皆無)小屋の前にリッパなトイレがあり、驚く。	
〃	羊蹄山	京極コース	ゴミは少なく小さなコンビニ袋に半分程度。何合目だか、離れた木の枝に紙が引っかかっているのを見えました。	登山口は静かで、曇り空にもテンション下がりが気味。しかし、山頂にはたくさんの方がいらっしやって、もうひとつかみ、マナー袋など持ち上げればよかったのになあ、と後悔いたしました
道南	狩場山	南東面沢コース	山頂で登山者にマナー袋、マナーガイドを配布し、口頭で趣旨を説明、下山はご拾い	17名全員が紙は持ち帰っている。少しずつだが運動が定着していると感じる。ゴミも少なかった。
〃	黒松内	フットパス国際フォーラム	フットパス国際フォーラムで4人とも山トイレTシャツを着てマナー袋を配布した	
大雪	トムラウシ山	短縮路コース	温泉ルートと短縮ルートの分岐点に到着、配布開始。のぼりを立ててその下でTシャツを着用し活動	こんなに人のいないトムラウシ山は初めてです。ガイドツアーでも入ってれば、50部ぐらいはあつという間かと思いましたが、甘かった。天気予報が悪く、縦走組もほとんどいなかった。
〃	旭岳	旭岳温泉コース 中岳温泉環縦走	登山口で旗を立てマナーガイド・袋を配布しながら呼びかけをし、その後登山道沿いを歩きながらゴミ拾い。登山道沿いのゴミは風の所為か比較的少ない状況でした。	紅葉の時期で登山者が非常に多くガイド等は5分でもなくなり「ご苦労さん」の声を掛けてくれる人もあり関心は高いのではないのでしょうか。
十勝	富良野岳	十勝岳温泉	登山口に幟を立て、登山開始。登山は途中から引き返し下山後登山口での配布活動を実施。登山道近くでのトイレ痕なし。ゴミはガラス片、アメの包み紙等若干回収。	マナーガイドは配布した全ての登山者が好意的に受け取ってくれた。「昨年十勝でもやっていたね」「利尻岳で携帯トイレを買って使いましたよ」など活動の効果が現れ、又配布時多くの方から労いの言葉を頂いた。
〃	美瑛富士	白金温泉登山口	天候が悪く、天然庭園でひきかえし、登山口で配付しました。それでもオプタテシケ登山など10名程度の登山者と出会い、駐車場には6台ほど車がありました。小屋に設置してある記録簿の更新もしないといけないので、9月中旬に再度、行くつもりです。	
〃	北稜岳	斗満川コース	町民登会(90名参加)でマナーを呼びかける	
道北	利尻山	鴛泊コース 杓形コース	登山口に会の幟を立て清掃登山を実施。ティッシュ痕35、携帯トイレの投げ捨て1を確認、処理。長官山の埋設ゴミの搬出。ゴミ袋大12袋のゴミを回収。	全ルートを通じてそれほどゴミは見られず、昨年と比較するとティッシュ痕や携帯トイレの投げ捨ても減少していました。新しいトイレブースも比較的マナーよく使われているようでしたが、やはり便座にそのまましている痕跡もみられ、根気強く登山者のマナー向上などを訴え続けていく必要性を感じました。今年から鴛泊ピストンコースを取りやめ、長官山埋設ゴミの処理を初めて行いました。頂上までが辛い方への配慮と毎年土中からわき出てくるゴミがとても気になっていたため、12袋分の缶やビン、ビニールなどを担ぎおろすことができました。